

# 中等教育における英語のスピーキング力向上を目指すには (気仙沼高校・2年4組30番)

## 1. 目的

中等教育の英語の指導要領や授業方法の現状と課題を明らかにする

## 2. 背景

- 日本のグローバル化が進んでいる  
ex.)企業の海外進出
- リモートワークが増加している
- ➔中等教育の時点である程度の英語力を身につけることが大切

## 4. まとめ・今後の展望

### まとめ

- 時間や文法、心理的要因から完璧な英語を習得するのは難しい
- 新学習指導要領は5つの要素を意識したより活用できる英語の習得が可能に
- ICTの活用で楽しく実用的な英語を学ぶことができる
- ➔適切なレベル設定とスピーキングの割合の検討の必要あり(課題)

### 今後

ゲーム形式の授業を取り入れた指導案の作成

## 3. 調査方法と結果

### 調査Ⅰ

英語習得の難易度の分析

### 調査Ⅱ

高校の今後の英語教育との比較

### 調査Ⅲ

中学校の英語教育についての聞き取り

### まとめ

中等教育の英語の課題

### 調査結果Ⅱ

### 高校の新学習指導要領

現行	新学習指導要領
コミュニケーション英語	英語コミュニケーション
英語表現	論理・表現

活用できる英語の習得

英語での発信能力の強化

➔より実用的な英語を学べると予想

### 調査結果Ⅰ

### 英語の難易度～3つの壁～

- 聞き取り調査 <宮城教育大学 S教授>
- 文献調査 <話すための英語力 鳥飼玖美子 著>

- ①時間の壁→1万時間必要
  - ②距離の壁→日本語との文法の違い
  - ③不安の壁→下手な英語を話したくない
- 英語(第二言語) ≠ 英語(外国語)

- 英語習得は難しい
- ➔中等教育にふさわしいレベルの設定が必要
  - ・時間の設定
  - ・話せるレベルの具体的な目標

### 調査結果Ⅲ

### 中学校の英語教育 聞き取り調査 <松岩中学校 K先生(英語)>

楽しい

=

できる

タブレットを活用し  
プレゼンを行う

- ・書く
- ・話す
- ・創造する

➔ICTの活用でより効率的で活発な授業に

### 参考文献